

平成30年度

印旛地区教育研究会

教育相談研究部

定期総会要項

平成30年 5月 8日 (火)

午後 1:30 ~ 2:30

会場 成田市立吾妻小学校 (体育館)

總會次第

1. 開会の言葉
2. 研究部長あいさつ
3. 議長選出・書記任命
4. 報告事項
 - (1) 平成29年度 研究部事業報告
 - (2) 平成29年度 決算報告
 - (3) 平成29年度 会計監査報告
5. 議事
 - (1) 平成29年度事業並びに決算承認に関する件
 - (2) 平成30年度事業並びに予算に関する件
 - (3) 平成30年度役員選出に関する件
 - (4) その他
6. 新役員あいさつ
7. 顧問あいさつ
8. 閉会の言葉

※ 連絡事項

9. 諸連絡
10. 「小・中別に事例研修会提案者選出」

4 報告事項

(1) 平成29年度 事業報告

日程	計画	内 容	会 場	参加 数	備 考
期 日	事業名等				指導者等
4/18(火) 15:00	役員会議	総会について	成田市立吾妻小	13	
5/9(火) 13:30	研究部総会	昨年度事業・決算・会計 監査報告と承認。本年度 事業・予算・役員選出 課題別分科会	成田市立吾妻小	87	研究部理事
6/20(火) 14:00	教育相談部 研修会	事例研修会（小学校2事 例・中学校1事例）	四街道市文化 センター	26	・杉本 勉 佐倉市市民公益活動 支援コーディネーター ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー ・本間 洋 成田市教育委員会 指導主事
7/11(火) 15:00	役員会議	夏の研修会について	成田市立吾妻小	13	
8/17(木) 9:00	教育相談部 研修会	・午前【ワークショップ】 ①ゴードンメソッド入門 ②発達障害とユニバーサ ルデザイン ③ソーシャルスキルトレ ーニング ④集団を活性化させる手 立て ・午後【課題別分科会】 ①発達障害 ②不登校 ③保護者との関わり方 ④反社会的行動	四街道市文化 センター	70	・片桐 力 葛南教育事務所特別 支援アドバイザー ・齊藤敦子 県立国府台高校教諭 ・矢代幸子 県立千葉工業高教諭 ・青柳伸二 四街道北中校長 ・關元 一 元栄東中教諭 ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー ・杉本 勉 佐倉市市民公益活動 支援コーディネーター
11/6(月) 14:00	教育相談研 修会	事例研修会（1学期の事 例のその後についての報 告と引き続いての対応）	印旛教育会館	22	・滝本信行 千葉大学特命教授 ・杉本 勉 佐倉市市民公益活動 支援コーディネーター ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー ・本間 洋 成田市教育委員会 指導主事
1/23(火) 15:00	役員会議	今年度のまとめと来年度 へ向けて	成田市立吾妻小	10	

※ 教育相談報「心の窓」を年3回（7月上旬、10月上旬、2月上旬）発行

(2) 平成29年度 決算報告

<収入の部> 286,000円

<支出の部> 286,000円

項 目	予算額	決算額	比 較	備 考
謝 金	52,000	58,000	△6,000	講師謝礼
旅 費	18,000	21,000	△3,000	講師交通費
資 料	180,000	177,103	2,897	研修会資料・材料費・インク代
通信・運搬	20,000	24,145	△4,145	切手封筒等通信費
その他	16,000	5,752	10,248	会議費
総 計	286,000	286,000	0	

<差引残高> 0円

(3) 平成29年度 会計監査報告

印旛地区教育研究会 教育相談研究部平成29年度の会計監査を終了しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1. 帳簿の記載は明確で、証拠書類の整備は完全に行われている。
2. 支出は、各項目とも妥当と認める。

平成30年 3月 20日

印旛地区教育研究会教育相談部会計監査

矢田部 佳澄 (印)

鳥羽 文乃 (印)

協議事項

1 平成30年度事業計画（案）

(1) 研究テーマ（案）

個々のニーズに応じた学校教育相談のあり方

<設定の理由>

子どもを取り巻く教育環境は、刻々と移り変わり、その環境の変化に学校教育も家庭教育も子ども自身さえもとまどいを感じている状況が生じていると思われる。

学校において、児童生徒の「個々のニーズ」とは、(1) 学習の課題 (2) 行動性格の課題 (3) コミュニケーションの課題 の3つに大別することができる。子どもが成長を遂げていくには、どんな子どもでもそれらの課題に自分なりに挑戦し、克服していくことが必要だが、たった一人で解決できるわけではない。仲間と家庭、学校、地域の力が集まってこそその成長である。その意味で、学校教育相談の対象者とは、教師からみて問題のある子ばかりではなく、全ての児童・生徒である。課題や問題のない子は、大人と同じように存在しない。問題を抱えていると思える子には、自ら支援を求め、解決ができるような力をつけさせたい。そして、さらに自己実現ができるような力をつけさせていきたい。そのために、様々な教育相談の理論や技法を生かし、実践していこうというのが本テーマの主旨である。

「個々のニーズ」を把握するためには、子ども一人一人との信頼関係が必要である。その意味では、このテーマは我々教師にとって重い課題となるだろう。学校教育相談が、単に心理療法やテクニックだけに陥らないためにも、常に原点に戻り、「今、その子に何ができるのか」を問い続ける部会でありたいと考え、本研究主題を設定した。

(2) 平成30年度 予算案

<収入の部> 286,000円

<支出の部> 286,000円

項 目	本年度予算額	昨年度決算額	比 較	備 考
謝 金	60,000	58,000	2,000	講師謝礼
旅 費	25,000	21,000	4,000	講師交通費
資 料	170,000	177,103	△7,103	研修会資料・材料費・インク代
通信・運搬	25,000	24,145	855	切手封筒等通信費
その他	6,000	5,752	248	会議費
総 計	286,000	286,000	0	

(3) 平成30年度 事業計画

教育相談研究部

日程	計画	内容	会場	参加数	備考
期日	事業名等				指導者等
4/17(火) 15:00	役員会議	総会について	成田市立吾妻小	13	
5/8(火) 13:30	研究部総会	昨年度事業・決算・会計 監査報告と承認。本年度 事業・予算・役員選出 課題別分科会	成田市立吾妻小	100	研究部理事
6/20(水) 14:00	教育相談部 研修会	事例研修会（小学校1事 例・中学校1事例）	四街道市文化 センター	30	・杉本 勉 元佐倉市立臼井 小学校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー
7/11(水) 15:00	役員会議	夏の研修会について	成田市立吾妻小	13	
8/22(水) 9:00	教育相談部 研修会	・午前 [ワークショップ] ①演習 ゴードンメソッド入門 ②講義と演習(15人程度) 発達障害と学級経営 ③講義 不登校の子どもの見方 と関わり方 ④演習 ソーシャルスキルトレ ーニング ・午後 [グループ討議と 教育相談講演会] ・グループ討議 ・講演	四街道市文化 センター	100	・矢代幸子 宝仙学園スクール カウンセラー ・片桐 力 葛南教育事務所特別 支援アドバイザー ・齊藤敦子 県立国府台高校教諭 ・青柳伸二 四街道北中校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー ・杉本 勉 佐倉市市民公益活動 支援コーディネーター ・小川 恵 淑徳大学教授
11/6(火) 14:00	教育相談研 修会	事例研修会（1学期の事 例のその後についての報 告と引き続いての対応）	四街道文化 センター	30	・滝本信行 千葉大学特命教授 ・杉本 勉 元佐倉市立臼井 小学校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー
1/22(火) 15:00	役員会議	今年度のまとめと来年度 への向けて	成田市立吾妻小	13	

※ 教育相談報「心の窓」を年3回（7月上旬、10月上旬、2月上旬）発行

平成30年度役員選出について

役 職	氏 名	職名	学 校 名
顧 問			
研 究 部 長			
副 部 長			
会 計			
研 修			
事 務 局			
監 査			

印教研 教育相談研究部アンケート

※夏の研修会や研究員集会、そして会報など、より部員のみなさんの要望に添った活動をしていくための資料とさせていただきます。よろしくお願いします。

※ 所属について、関係する部分を○で囲んでください。

- ・中学校・・・ 学級担任・生徒指導・教育相談・養護教諭
- ・小学校・・・ 低学年・高学年・養護教諭・専科・他（ ）
- ・校務分掌・・・ 教育相談担当・特別支援担当・生徒指導担当

1. 教育相談研究部での事業で、取り上げて欲しい内容をご記入ください。

(1) 講演について

内容：

講演者等、ご希望がございましたら：

(2) 演習・実技について

内容：

講演者等、ご希望がございましたら：

2. 今、困っていて相談したいことや悩んでいることがありましたらお書きください。

※学校名、氏名をご記入ください。

学校名：

氏名：

ご協力ありがとうございました。